|  |
| --- |
| 資料１－１広島県障害者自立支援協議会「医療的ケア児等支援部会」令和３年度報告令和４年3月 |

|  |
| --- |
| もくじ |
| はじめに　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | ２ |
| 第1　医療的ケア児（者）に係る支援の取組状況について　・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | ３ |
| 第２　医療的ケア児（者）に係る今後の支援について　・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | ４ |
| 令和３年度広島県障害者自立支援協議会医療的ケア児等支援部会　委員名簿・・・・・・・ | ６ |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |

はじめに

本報告書は，広島県障害者自立支援協議会の専門部会である「医療ケア児等支援部会」（以下「部会」という。）における令和３年度の検討結果を報告書として取りまとめたものである。

当部会への付託事項は，次の項目である。

　○　医療的ケア児（者）及びその家族への支援体制等の検討

◆部会開催状況

|  |  |
| --- | --- |
| 開催日程 | 主な議題 |
| 令和４年１月20日 | ○　医療的ケア児（者）に係る支援の取組状況と支援方策等について |
| 令和４年３月24日 |

第１　医療的ケア児（者）に係る支援の取組状況について

１　医療的ケア児に係る実態の把握

〇　医療的ケア児把握の働きかけ

　　　「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」の施行に伴い，医療的ケア児の人数及び支援ニーズ等を把握するとともに，今後の医療的ケア児に係る施策や支援体制を検討するための基礎資料を得るため，医療的ケア児に係る実態調査を実施した。また，各市町において医療的ケア児の個別具体的な支援施策の検討や災害時の避難行動要支援者名簿の更新等に活用してもうらため，一次調査の結果を各市町に情報共有した。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 調査区分 | 目的 | 調査依頼先 | 調査方法 |
| 一次調査 | 調査対象者の人数把握 | ①関係医療機関 | ①0歳～18歳までの在宅療養指導管理料を算定されている児（在宅の医療的ケアを必要とする児）を抽出 |
| ②関係教育委員会及び各学校 | ②各学校に在籍している医療的ケアを必要とする児を抽出 |
| 二次調査 | 調査対象者及びその家族の生活状況や支援ニーズ等の把握 | 一次調査により対象となった医療的ケア児の保護者 | 保護者が調査票に記入後，居住する市町へ提出 |

２　医療的ケア児者の支援に向けた環境整備

〇　医療型短期入所施設補助事業の実施

家族の病気や学校行事等の介護困難な期間に医療的ケア児（者）が医療機関等へ短期入所利用できるよう，医療型短期入所施設補助事業を実施。

【補助対象機関】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 圏　域 | 医療機関（対象者） | 利用市町 | 開設日等 |
| 尾三圏域 | 尾道市立市民病院（障害者） | 尾道市，三原市，世羅町 | R元.10.1 |
| 備北圏域 | 市立三次中央病院（障害児） | 三次市 | R2.10.13 |

３　医療的ケア児者に係る支援人材の育成

（１）　医療的ケア児等支援のための多職種連携研修の実施

　　　　　医療的ケア児等の支援に関わる多職種の専門職が集まり，共に研修する機会を提供することにより連携体制を構築する。

【令和３年度開催状況】

①日程

・講義（動画配信）R4.2.2～10，R4.3.7～15（追加配信）

・グループワーク（Zoomウェビナー）R4.2.11

②受講者

　医師，看護師，医療的ケア児等コーディネーター，病院相談員，障害福祉サービス事業所

の介護従事者，学校関係者，保育士,行政等

・講義のみ　193名

・講義＋グループワーク　39名

　　　③内容

　　　　［講義］

・NICUから地域へ移行した事例について

・NICUから地域へ移行した事例の母親の気持ちの変化について

・医療的ケア児等コーディネーターの役割や働きかけについて

・基幹相談支援センターについて（役割や支援の事例など）

・広島県立特別支援学校における医療的ケアについて

　　　　［グループワーク］

・NICUから地域へ移行した事例について，ライフステージにおける課題，課題に対する対応及び地域連携についてディスカッションを実施

（２）　医療的ケアに対応できる看護師及び介護従事者育成研修の実施

　　　　　障害福祉サービス事業所の確保や医療型短期入所施設の定員拡充のため，医療的ケア児等に対応できる看護師や介護従事者等の人材を育成するための研修を実施する。

　　【令和３年度開催状況】

①日程

・講義（動画配信）】R4.2.21～25，R4.3.7～15（追加配信）

・演習　※　３月中に重症心身障害児者施設での実習を実施予定だったが，新型コロナウ

イルス感染症の影響により中止

②受講者

・看護師　　　36名

・介護従事者　22名

　　　③内容

　　　　［講義］

　　　　・重症心身障害医学総論（重症心身障害者医療の特徴，代表的な疾患の経過や特性，協働の必要性など）

・障害のあるこどもの成長と発達の特徴（医療的ケア児等の育ちの支援，遊びについて）

・重症心身障害児の意思決定支援（重症心身障害児(者)のコミュニケーションの特徴，意思決定支援をどのように行うか）

・医療的ケアの実際（医療的ケア児等に必要な具体的な医療的ケア）

4

第２　医療的ケア児（者）に係る今後の支援について

　　　第１の取組みについて引き続き実施し，併せて次の事業に取り組む

（１）　日常的に医療的ケアと医療機器が必要な医療的ケア児等に係る支援者のネットワー

ク構築や医療的ケア児等に係る支援が適切に行える人材の養成及び医療的ケアに対応できる人材の育成を引き続き実施し，在宅の医療的ケア児等とその家族が安心して生活できる環境の実現に向けた支援を行う。

|  |  |
| --- | --- |
| 区　分 | 内　　　　　容 |
| 医療的ケア児等支援者のネットワーク構築 | 〇医療的ケア児等に対する支援が適切に行える人材を養成　（医療的ケア児等コーディネーター養成研修）  |
| 医療的ケア児等支援者の人材育成 | 〇医療的ケア児等に対応できる人材の育成（医療的ケアに対応できる看護師及び介護従事者育成研修） |

　　（２）　医療的ケア児に係る実態調査（第１の１）の調査結果により，医療的ケア児の生活状況や支援ニーズ等について整理・把握した上で，医療的ケア児支援センターの設置に向けての同センターの役割や機能，運営体制，医療的ケア児に係る支援体制や具体の方策等について検討する。

5

5

令和３年度広島県障害者自立支援協議会医療的ケア児等支援部会　委員名簿

| 区分 | 氏　名 | 所　属 |
| --- | --- | --- |
| 部会長 | 大田　敏之（協議会委員） | (一社)広島県医師会　常任理事 |
| 委　員 | 森　美喜夫 | 広島県小児科医会　会長 |
| 委　員 | 福原　里恵 | 県立広島病院　副院長　兼　新生児科　主任部長 |
| 委　員 | 松井　善子 | (公社)広島県看護協会　訪問看護事業部長 |
| 委　員 | 濵本　千春 | 広島県訪問看護ステーション協議会　研修委員 |
| 委　員 | 豊見　敦 | （公社）広島県薬剤師会　副会長 |
| 委　員 | 岡崎　富男 | (社福)広島県リハビリテーション協会　重症心身障害児者　医療福祉センター　ときわ呉 施設責任者　 |
| 委　員 | 米川　晃（協議会委員） | 広島県障害児（者）地域療育等支援事業連絡協議会　会長　 |
| 委　員 | 村尾　晴美 | 広島県重症心身障害児（者）を守る会　理事 |
| 委　員 | 中澤　智 | (一社)全国重症児デイサービス・ネットワーク広島支部　（株）コスモケア・エナジー　取締役 |
| 委　員 | 金田　ひとみ | (社福)広島県福祉事業団　広島県立障害者リハビリテーションセンター地域医療連携部　課長補佐 |
| 委　員 | 玉木　昌裕（協議会委員） | 広島県教育委員会事務局学びの変革推進部　特別支援教育課　課長 |
| 委　員 | 西尾　雅敏（協議会委員） | 広島県健康福祉局　障害者支援課　課長 |

6